



## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 28 日

上場会社名 日立電線株式会社 (コード番号：5812)  
 (URL <http://www.hitachi-cable.co.jp/>) (上場取引所：東証一部 大証一部)  
 代表者 執行役社長 佐藤 教郎  
 問合せ先 責任者役職名 人事総務本部副本部長 (TEL：03 - 6381 - 1050)  
 氏 名 富山 正章

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有  
 (内容)  
 固定資産の減価償却の方法について年度見込額のうち当四半期分を計上する等、一部簡便な方法を採用しております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 有  
 持分法適用会社  
 (新規) ㈱日光商会、UniData Communication Systems Inc.、EMC TECH CO., LTD.、  
 中天日立射頻電纜有限公司、瀋陽北恒日立銅材有限公司
- (4) 公認会計士又は監査法人による関与の有無： 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期の業績概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額表示は、百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	120,418	(32.2)	2,069	(109.2)	2,056	(48.4)	1,015	(2.9)
18年3月期第1四半期	91,077	(0.2)	989	(35.2)	1,385	(31.7)	1,045	(22.9)
(参考)18年3月期	425,092		10,967		12,042		4,940	

	1株当たり 四半期(当期) 純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	2	79	2	79
18年3月期第1四半期	2	88	2	88
(参考)18年3月期	13	44	13	44

(注)売上高及び営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比の増減率です。

#### (2) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第1四半期における売上高は、銅価の高騰に伴い、電線・ケーブル、伸銅品等の販売価格が押し上げられたほか、電線・ケーブル分野の需要が好調に推移したこと等により前年同四半期を32%上回る1,204億18百万円となりました。損益面では、電線・ケーブルの出荷が前年同四半期に比べ増加したこと等により、経常利益は前年同四半期を48%上回る20億56百万円となりました。また、四半期純利益は10億15百万円となりました。

以下、事業の種類別セグメントごとに業績の概況をご報告いたします。各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めております。

## 電線・ケーブル事業

産業用・電力用ケーブルは、主に民間設備投資向けの建設用電線が好調であったほか、銅価上昇の影響等により前年同四半期の実績を大きく上回りました。機器用電線・配線部品は、電子機器や半導体製造装置向け等が増加したほか、銅価高騰分の製品価格への転嫁が進展したことにより前年同四半期を大きく上回りました。巻線は、銅価上昇の影響等により前年同四半期を大きく上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は、633億68百万円となり、前年同四半期に比べ43%上回りました。

## 情報通信ネットワーク事業

高周波・無線システムは、携帯電話基地局工事が好調であったこと等から前年同四半期の実績を上回りました。情報ネットワークソリューションは、民間・公共関連市場向けが低調であったこと等から前年同四半期を下回りました。通信ケーブルは、光ファイバケーブルの販売事業を平成18年4月1日付けで株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズに移管した影響等により、前年同四半期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は、144億37百万円となり、前年同四半期に比べ5%下回りました。

## 高機能材料事業

自動車用部品は、ホース部品が堅調に推移し前年同四半期の実績を上回りました。化合物半導体は、携帯電話機等に使用される高周波デバイス向けが回復し前年同四半期の実績を上回りました。TABは、大型液晶パネル向けのCOF(Chip On Film)が堅調に推移したことに加え、高速メモリー向けμBGA(注)が売上を伸ばし前年同四半期を大きく上回りました。伸銅品は、全体として銅価上昇の影響により前年同四半期を大きく上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は、466億22百万円となり、前年同四半期に比べ32%上回りました。

(注) μBGAは、米国Tessera社の登録商標です。BGAはBall Grid Arrayの略語です。

## その他事業

当セグメントは、物流等の事業で構成されています。当セグメントの売上高は、44億17百万円となり、前年同四半期に比べ9%上回りました。

### (3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	348,907	184,099	52.0	499 16
18年3月期第1四半期	320,920	176,707	55.1	486 54
(参考)18年3月期	338,837	181,542	53.6	499 64

(注) 18年3月期第1四半期及び18年3月期の純資産は、少数株主持分を含めておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	5,324	3,374	1,750	5,962
18年3月期第1四半期	3,958	4,134	273	6,250
(参考)18年3月期	14,817	8,043	6,992	5,731

(4)財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、53億24百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が20億81百万円、減価償却費が50億58百万円であり、増加要因としては仕入債務の増加118億1百万円等があった一方で、減少要因としては棚卸資産の増加89億92百万円、未払金の減少34億42百万円等があったことによるものです。

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、33億74百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出49億48百万円があった一方で、貸付金の回収による収入11億99百万円等があったことによるものです。

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、17億50百万円となりました。これは、配当金の支払12億72百万円、短期借入金の減少3億33百万円等があったことによるものです。

(参考1)四半期個別経営成績等の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	73,095	692	1,354	1,059

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	275,867	158,807

3. 中間期及び通期の見通し

(1)平成19年3月期の連結業績予想

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年4月26日の「平成18年3月期 決算短信(連結)」及び「平成18年3月期 個別財務諸表の概要」発表時に公表しました予想値を、下記のとおり見直します。

中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	予想売上高	予想経常利益	予想中間純利益	一株当たり予想 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想(A)	235,000	5,000	2,100	5 78
18年3月期 決算発表時予想(B)	217,000	5,000	2,100	5 78
増減額(A-B)	18,000	-	-	-
増減率	8.3 %	- %	- %	- %

通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	一株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想(A)	485,000	14,000	7,100	19 55
18年3月期 決算発表時予想(B)	445,000	14,000	7,100	19 55
増減額(A-B)	40,000	-	-	-
増減率	9.0 %	- %	- %	- %

(参考2)平成19年3月期の個別業績予想  
 中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

	予想売上高	予想経常利益	予想中間純利益
今回予想(A)	145,000 <sup>百万円</sup>	2,500 <sup>百万円</sup>	800 <sup>百万円</sup>
18年3月期 決算発表時予想(B)	132,000	2,500	800
増減額(A-B)	13,000	-	-
増減率	9.8 <sup>%</sup>	- <sup>%</sup>	- <sup>%</sup>

通期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
今回予想(A)	295,000 <sup>百万円</sup>	7,000 <sup>百万円</sup>	3,200 <sup>百万円</sup>
18年3月期 決算発表時予想(B)	273,000	7,000	3,200
増減額(A-B)	22,000	-	-
増減率	8.1 <sup>%</sup>	- <sup>%</sup>	- <sup>%</sup>

なお、一株当たり年間予想配当金は、7円00銭(中間3円50銭、期末3円50銭)で平成18年3月期決算発表時に公表しました予想値に変更はございません。

(2)業績予想に関する定性的情報等

当社グループの平成19年3月期中間期及び通期の売上高は、銅価の高止まりにより電線・ケーブルや伸銅品等の売価が押し上げられること等により、平成18年3月期末決算発表時に公表しました予想値を上回る見通しとなりました。なお、経常利益、当期純利益の予想値に変更はございません。

(3)業績予想の利用又は業績予想の開示形式に関する注意文言等

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

#### 4. 連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当第1 四半期末 (平18.6.30 現在)	前第1 四半期末 (平17.6.30 現在)	前連結 会計年度末 (平18.3.31 現在)	科 目	当第1 四半期末 (平18.6.30 現在)	前第1 四半期末 (平17.6.30 現在)	前連結 会計年度末 (平18.3.31 現在)
〔資産の部〕				〔負債の部〕			
流動資産	181,218	151,438	170,444	流動負債	126,199	96,859	116,053
現金及び預金	5,981	6,261	5,749	支払手形及び買掛金	79,129	51,748	67,328
受取手形及び売掛金	98,168	74,236	98,289	短期借入金	20,048	14,240	20,196
棚卸資産	55,977	51,929	46,985	償還期社債	-	10,000	-
繰延税金資産	4,799	7,916	4,747	その他の流動負債	27,022	20,871	28,529
その他の流動資産	16,740	12,815	15,141	固定負債	38,609	44,703	38,604
貸倒引当金	447	1,719	467	社債	5,000	5,000	5,000
固定資産	167,689	169,482	168,393	長期借入金	18,300	18,623	18,408
有形固定資産	118,041	121,501	117,600	退職給付引当金	13,778	18,478	13,614
建物及び構築物	44,570	46,614	44,991	役員退職慰労引当金	731	669	825
機械装置及び運搬具等	55,387	56,602	56,006	繰延税金負債	498	585	491
土地	9,527	9,873	9,514	連結調整勘定	-	810	-
建設仮勘定	8,557	8,412	7,089	その他の固定負債	302	538	266
無形固定資産	7,082	6,154	7,140	負債合計	164,808	141,562	154,657
ソフトウェア等	7,082	6,154	7,140	〔少数株主持分〕			
投資その他の資産	42,566	41,827	43,653	少数株主持分	-	2,651	2,638
投資等	30,105	30,738	31,183	〔資本の部〕			
繰延税金資産	15,239	13,733	15,240	資本金	-	25,948	25,948
貸倒引当金	2,778	2,644	2,770	資本剰余金	-	30,420	31,516
				利益剰余金	-	126,552	128,075
				その他有価証券評価差額金	-	1,970	1,769
				為替換算調整勘定	-	3,716	1,319
				自己株式	-	4,467	4,447
				資本合計	-	176,707	181,542
				負債、少数株主持分及び資本合計	-	320,920	338,837
				〔純資産の部〕			
				株主資本	180,325	-	-
				資本金	25,948	-	-
				資本剰余金	31,516	-	-
				利益剰余金	127,305	-	-
				自己株式	4,444	-	-
				評価・換算差額等	997	-	-
				その他有価証券評価差額金	1,876	-	-
				為替換算調整勘定	879	-	-
				少数株主持分	2,777	-	-
				純資産合計	184,099	-	-
資産合計	348,907	320,920	338,837	負債、純資産合計	348,907	-	-

## 5. 連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期(A) 〔平18.4.1から 平18.6.30まで〕	前第1四半期(B) 〔平17.4.1から 平17.6.30まで〕	前連結会計年度 〔平17.4.1から 平18.3.31まで〕	A/B(%)
売 上 高	120,418	91,077	425,092	132
売 上 原 価	106,126	78,430	364,744	135
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,223	11,658	49,381	105
営 業 利 益	2,069	989	10,967	209
営 業 外 収 益	744	1,115	4,329	67
( 受 取 利 息 及 び 配 当 金 )	(37)	(128)	(501)	
( 雑 収 益 )	(516)	(680)	(3,023)	
( 持 分 法 投 資 利 益 )	(191)	(307)	(805)	
営 業 外 費 用	757	719	3,254	105
( 支 払 利 息 )	(341)	(263)	(1,280)	
( 雑 損 失 )	(416)	(456)	(1,974)	
経 常 利 益	2,056	1,385	12,042	148
特 別 利 益	27	4	5,953	675
( 固 定 資 産 売 却 益 )	(2)	(-)	(1,933)	
( 投 資 有 価 証 券 売 却 益 )	(23)	(1)	(-)	
( 退 職 給 付 信 託 設 定 益 )	(-)	(-)	(3,519)	
( そ の 他 )	(2)	(3)	(501)	
特 別 損 失	2	48	9,606	4
( 事 業 構 造 改 善 費 )	(-)	(46)	(3,948)	
( 減 損 損 失 )	(-)	(-)	(3,852)	
( P C B 処 理 費 用 )	(-)	(-)	(989)	
( そ の 他 )	(2)	(2)	(817)	
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,081	1,341	8,389	155
法人税、住民税及び事業税	894	276	1,999	
法人税等調整額	43	78	1,302	
少数株主利益(減算)	129	98	148	
四半期(当期)純利益	1,015	1,045	4,940	97

## 6. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
	(平18. 4. 1から 平18. 6. 30まで)	(平17. 4. 1から 平17. 6. 30まで)	(平17. 4. 1から 平18. 3. 31まで)
<b>[ 営業活動によるキャッシュ・フロー ]</b>			
税金等調整前四半期( 当期) 純利益	2,081	1,341	8,389
減価償却費	5,058	5,023	19,221
減損損失	-	-	3,852
貸倒引当金の増減額 ( 減少: )	12	18	319
受取利息及び受取配当金	37	128	501
支払利息	341	263	1,280
為替差損益 ( 差益: )	95	54	462
投資有価証券売却益	23	4	-
退職給付信託設定益	-	-	3,519
売上債権の増減額 ( 増加: )	121	7,319	16,795
棚卸資産の増減額 ( 増加: )	8,992	10,456	5,692
仕入債務の増減額 ( 減少: )	11,801	2,343	13,258
未払金の増減額 ( 減少: )	3,442	3,602	3,563
未収入金の増減額 ( 増加: )	1,681	-	3,897
預り金の増減額 ( 減少: )	1,428	-	-
そ の 他	665	98	211
小 計	7,403	2,561	18,167
利息及び配当金の受取額	37	128	501
利息の支払額	325	197	1,285
法人税等の支払額	1,791	1,328	2,566
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>5,324</b>	<b>3,958</b>	<b>14,817</b>
<b>[ 投資活動によるキャッシュ・フロー ]</b>			
投資有価証券の取得による支出	100	1,099	2,756
投資有価証券の売却による収入	126	23	347
有形固定資産の取得による支出	4,948	3,941	19,691
有形固定資産の売却による収入	148	106	3,921
貸付による支出	28	2	101
貸付金の回収による収入	1,199	9,040	9,984
そ の 他	229	7	253
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>3,374</b>	<b>4,134</b>	<b>8,043</b>
<b>[ 財務活動によるキャッシュ・フロー ]</b>			
短期借入金純増減額 ( 減少: )	333	1,311	6,098
長期借入金の返済による支出	107	271	509
社債の償還による支出	-	-	10,000
自己株式の取得による支出	6	5	36
親会社による配当金の支払額	1,272	1,271	2,542
少数株主への配当金の支払額	43	37	48
そ の 他	11	-	45
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>1,750</b>	<b>273</b>	<b>6,992</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>31</b>	<b>135</b>	<b>599</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額 ( 減少: )</b>	<b>231</b>	<b>38</b>	<b>381</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>5,731</b>	<b>6,212</b>	<b>6,212</b>
<b>連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>862</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>5,962</b>	<b>6,250</b>	<b>5,731</b>

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

項 目	平18. 6. 30現在	平17. 6. 30現在	平18. 3. 31現在
現金及び預金勘定	5,981	6,261	5,749
預入期間が3か月を超える定期預金	19	11	18
合 計	5,962	6,250	5,731

## 7. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

(単位 百万円)

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	61,322	13,501	44,475	1,120	120,418	-	120,418
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,046	936	2,147	3,297	8,426	(8,426)	-
計	63,368	14,437	46,622	4,417	128,844	(8,426)	120,418
営業費用	61,825	14,973	45,657	4,285	126,740	(8,391)	118,349
営業利益(損失)	1,543	536	965	132	2,104	(35)	2,069

前第1四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)

(単位 百万円)

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	42,542	14,011	33,569	955	91,077	-	91,077
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,817	1,185	1,806	3,089	7,897	(7,897)	-
計	44,359	15,196	35,375	4,044	98,974	(7,897)	91,077
営業費用	43,754	15,347	34,923	3,961	97,985	(7,897)	90,088
営業利益(損失)	605	151	452	83	989	0	989

前連結会計年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(単位 百万円)

	電線・ケーブル 事業	情報通信 ネットワーク事業	高機能材料 事業	その他 事業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	195,512	73,203	151,949	4,428	425,092	-	425,092
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,752	6,442	8,329	12,882	36,405	(36,405)	-
計	204,264	79,645	160,278	17,310	461,497	(36,405)	425,092
営業費用	199,310	79,171	155,262	16,789	450,532	(36,407)	414,125
営業利益	4,954	474	5,016	521	10,965	2	10,967

(注1) 事業区分の方法

事業区分は、当社製品等の製造方法・製造過程等並びに使用目的及び販売方法の類似性を考慮してセグメンテーションしております。

(注2) 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
電線・ケーブル事業	産業用ケーブル、巻線、機器用電線、配線部品 電力用ケーブル(アルミ線、工事を含む) 他
情報通信ネットワーク事業	情報ネットワークソリューション(情報ネットワーク機器、光コンポ-ネント) 高周波・無線システム 通信ケーブル(光海底ケーブル、光ファイバケーブル、メタル通信ケーブル) 他
高機能材料事業	化合物半導体、自動車用部品(ホ-ス、センサ等) 半導体パッケージ材料(TAB、リードフレーム) 伸銅品(銅管、銅条、電気用伸銅品) 他
その他事業	物流 他

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものではありません。

## (2) 所在地別セグメント情報

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

(単位 百万円)

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	94,824	25,594	120,418	-	120,418
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,958	1,546	10,504	(10,504)	-
計	103,782	27,140	130,922	(10,504)	120,418
営業費用	102,166	26,683	128,849	(10,500)	118,349
営業利益	1,616	457	2,073	(4)	2,069

前第1四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)

(単位 百万円)

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	72,240	18,837	91,077	-	91,077
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,818	1,406	8,224	(8,224)	-
計	79,058	20,243	99,301	(8,224)	91,077
営業費用	78,569	19,730	98,299	(8,211)	90,088
営業利益	489	513	1,002	(13)	989

前連結会計年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(単位 百万円)

	日本	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	338,869	86,223	425,092	-	425,092
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	30,392	6,882	37,274	(37,274)	-
計	369,261	93,105	462,366	(37,274)	425,092
営業費用	359,976	91,397	451,373	(37,248)	414,125
営業利益	9,285	1,708	10,993	(26)	10,967

(注1) 前第1四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)、当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)及び前連結会計年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)において、「その他」に含まれるそれぞれの国又は地域の売上高が連結売上高の各々10%未満のため、国又は地域別の記載を省略しました。

(注2) 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳  
その他・・・米国、タイ、中国等

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものではありません。

### (3) 海外売上高

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高	百万円 25,341	百万円 6,572	百万円 1,976	百万円 33,889
・連結売上高				百万円 120,418
・海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 21.0	% 5.5	% 1.6	% 28.1

前第1四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高	百万円 16,514	百万円 5,022	百万円 2,030	百万円 23,566
・連結売上高				百万円 91,077
・海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 18.1	% 5.5	% 2.2	% 25.9

前連結会計年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高	百万円 80,778	百万円 23,468	百万円 11,003	百万円 115,249
・連結売上高				百万円 425,092
・海外売上高の連結 売上高に占める割合	% 19.0	% 5.5	% 2.6	% 27.1

(注1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(注2) 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア.....中国、韓国、タイ、シンガポール等

(2) 北米.....米国、カナダ

(3) その他.....イタリア、イギリス等

(注3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

以上

## 最近における四半期毎の業績の推移

平成 19 年 3 月期(連結)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	累計
	平成 18 年 4 月～ 平成 18 年 6 月	平成 18 年 7 月～ 平成 18 年 9 月	平成 18 年 10 月～ 平成 18 年 12 月	平成 19 年 1 月～ 平成 19 年 3 月	平成 18 年 4 月～ 平成 18 年 6 月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高	120,418	-	-	-	120,418
売 上 総 利 益	14,292	-	-	-	14,292
営 業 利 益	2,069	-	-	-	2,069
経 常 利 益	2,056	-	-	-	2,056
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	2,081	-	-	-	2,081
当 期 純 利 益	1,015	-	-	-	1,015
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	円 銭 2 79	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 2 79
潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	2 79	-	-	-	2 79
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
総 資 産	348,907	-	-	-	348,907
純 資 産	184,099	-	-	-	184,099
1 株 当 た り 純 資 産	円 銭 499 16	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 499 16
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,324	-	-	-	5,324
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,374	-	-	-	3,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,750	-	-	-	1,750
現金及び現金同等物期末残高	5,962	-	-	-	5,962

平成 18 年 3 月期(連結)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	累計
	平成 17 年 4 月～ 平成 17 年 6 月	平成 17 年 7 月～ 平成 17 年 9 月	平成 17 年 10 月～ 平成 17 年 12 月	平成 18 年 1 月～ 平成 18 年 3 月	平成 17 年 4 月～ 平成 18 年 3 月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高	91,077	99,917	110,083	124,015	425,092
売 上 総 利 益	12,647	14,046	15,281	18,374	60,348
営 業 利 益	989	1,841	2,821	5,316	10,967
経 常 利 益	1,385	2,042	3,199	5,416	12,042
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	1,341	771	2,982	3,295	8,389
当 期 純 利 益	1,045	27	2,005	1,863	4,940
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	円 銭 2 88	円 銭 0 07	円 銭 5 52	円 銭 4 97	円 銭 13 44
潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	2 88	0 07	5 52	4 97	13 44
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
総 資 産	320,920	327,129	347,301	338,837	338,837
純 資 産	176,707	177,650	179,280	181,542	181,542
1 株 当 た り 純 資 産	円 銭 486 54	円 銭 489 04	円 銭 493 56	円 銭 499 64	円 銭 499 64
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,958	6,072	2,399	15,102	14,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,134	6,169	3,157	2,851	8,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	273	399	5,744	12,064	6,992
現金及び現金同等物期末残高	6,250	5,850	6,136	5,731	5,731